

特色ある学校づくり推進事業通信

豊松小学校

R8.2.18(水)

第5号

文責 鈴木 尚子

「特色ある学校づくり推進事業」とは、本校が特色ある教育を行っていくために、市から予算をいただいで活動している事業です。

冬の愛鳥週間 (1月8日～2月6日)

1月14日(高学年)、16日(低学年)、19日(中学年)に子どもたちは冬鳥の観察を行う「探鳥会」に出かけました。寒波を心配しましたが、3日間ともそこまでの寒さはなく、王滝渓谷を巡るコースでは多くの野鳥に出会うことができました。

2月3日～4日に鳥の姿見分け検定を、4日に鳥の鳴き声聞き分け検定を行いました。子どもたちは、生活科や総合的な学習の時間、休み時間などを使って鳥検定に向けて学習を深めました。そして、2月5日の「愛鳥ジャンボカルタ会」では、1年間の学習の成果を生かして、異学年によるなかよし班対抗のカルタ取りに挑戦しました。

今年度は、探鳥会の講師である大原先生に鳥検定やジャンボカルタ会を参観していただきました。子どもたちの学習の成果を御覧になり、とても喜んでおられました。来年度の春の探鳥会が今から待ち遠しいです。

冬の探鳥会

今年もたくさんの鳥をみたり、鳴き声を聞いたりすることができました！



愛鳥ジャンボカルタ会



鳥検定

大原先生と一緒に、鳥の姿見分け検定や鳴き声聞き分け検定を行いました。



なかよし班対抗で行います。3～6年生が順番に問題を出題しました。